



日本共産党 北区議会議員

野口まさと 区政レポート

のぐち将人

No.10 2016.7.19

発行：日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

info@noguchi-masato.com

ご相談は 070-5658-0603
お気軽に

住み続けられる十条を 十条まちづくり計画の見直しを



第2定例会本会議個人質問で、十条まちづくり問題を中心に質疑を行いました

私は第2定例会本会議の個人質問で、①十条地域のまちづくり計画の見直し、②保育園入園時の保育指数判定の適正化、③十条駅前児童遊園の適切な管理について質疑を行いました。

住民の声が届かないまちづくり

十条まちづくり計画については、西口再開発・補助73号線計画・埼京線高架化・補助8

5号線（区役所通り）の拡幅計画が同時並行で進められています。私は今回、このすべての問題について、個別に取り上げ、問題点を指摘して計画の撤回を求めました。

まちづくり計画の地域住民への説明と質疑は、「十条まちづくりブロック部会」で行われ、ここで出された意見は、全体会幹事会でまとめられます。まちづくりブロック部会では、区民の皆様から区

のまちづくり方針や進め方に対して、多くの疑問の声も上げられています。このため私もこれまで、このまちづくり協議会全体会に、オブザーバーとしてですが参加できません。このため私もこれまで、このまちづくり協議会全体会に、オブザーバーとしてですが参加できません。このため私もこれまで、このまちづくり協議会全体会に、オブザーバーとしてですが参加できません。

保育園入園判定方法の適正化を

さて、保育園の入所問題は今年も深刻で、認証保育園に入れない方は、自力で無認可保育所や保育ママなど、お子様を預かってくださるところを探さなければならぬのですが、こういった活動をして

全体会幹事会にはメンバー以外の住民は参加できません。このため私もこれまで、このまちづくり協議会全体会に、オブザーバーとしてですが参加できません。このため私もこれまで、このまちづくり協議会全体会に、オブザーバーとしてですが参加できません。

明確に規定できない方などで、保育指数が正確に判定されず、一次認定では不認証となる事例もありました。私はこのような事例を示して、保育園入所時の優先順位を決める、「保育指数」を正確に認定することを区に求めました。区からは基準について、適宜見直しを行うので研究課題とする。申請者の認識と相違が出ないよう努めるとの回答を得ました。

十条駅前児童遊園の適正な管理を

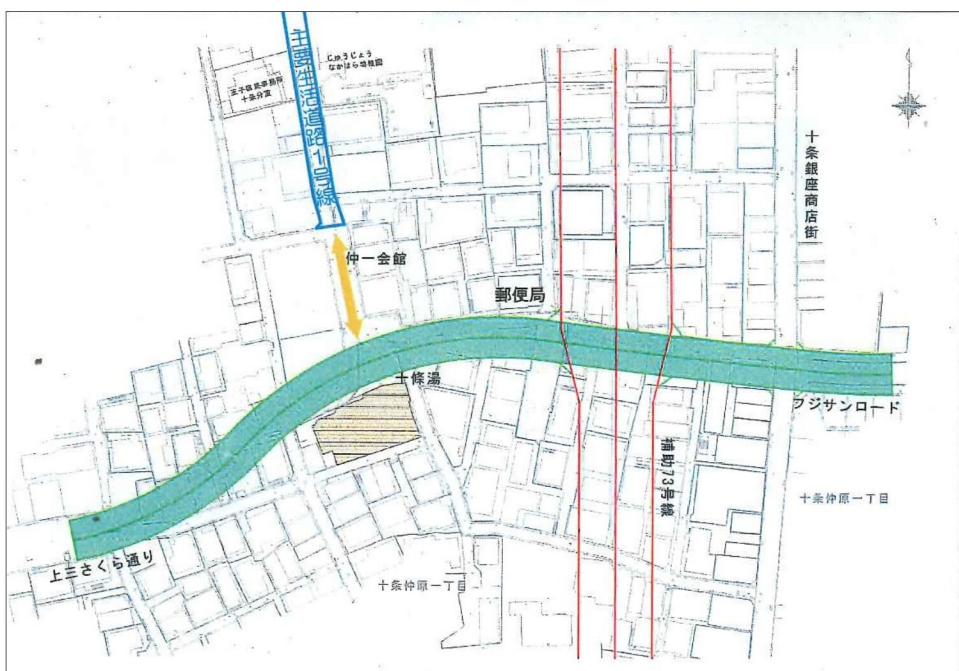
最後の十条駅前児童遊園については、喫煙等による煙や、ごみの散乱などの苦情も多いため、管理の改善を求めました。区からは、十条駅西口再開発事務所南側に喫煙

設備を設置することを検討中であること。児童遊園については、禁煙やポイ捨て禁止の周知を強めるとの回答を得ました。これからも、十条のまちを住み続けられる住みよい町にするため、全力で頑張ります。

十条まちづくり特別委員会

定例会閉会後の7月13日には、十条まちづくり特別委員会が開催されました。十条まちづくりに関する質疑を継続して行ったほか、区から十条仲原1丁目において、地区幹線道路と主要生活道路の建設計画と、上十条1丁目の現在空き地となっている場所を、児童遊園として整備する計画が示されました。

左の図は、今回区より提示された仲原1丁目の地区幹線道路（青緑の左右の線）です。フジサンロードと上3さくら通りを、十条湯の北側を経由して結ぶ計画となっています。また区民事務所と仲原幼稚園の間を、主要生活道路として拡幅する計画も示されました。



上十条1丁目、園芸場通り南側の空き地を防災機能を持たせた児童遊園として整備します。児童遊園ではありませんが、消防車を通すことも想定しているため、遊具の設置は検討していません。

